



令和7年
1月

さいたま市立木崎小学校 学校だより

きざき

令和7年1月7日（火）

TEL048-831-2281

<http://kizaki-e.saitama-city.ed.jp/>

E-Mail kizaki-e@saitama-city.ed.jp

「なんで」「どうして」

校長 石川 顕一



▲ミュージックタイム

新春のお慶びを申し上げます。新しい一年が、子どもたちにとって、また、保護者や地域の皆様方にとって笑顔があふれる年になりますようお祈り申し上げます。

2学期の終業式では、「自分一人で楽しむこともいいが、誰かと一緒に取り組む中で感じる楽しさもいいものだ。また、人と関わる中で生じる摩擦には、できれば自分の力で乗り越えてみよう。うまく折り合いをつけてみよう。」という話をしました。この休みにご家族・親戚・友達などと過ごす

中で、様々な経験を積んだことでしょうか。これからの生活に生かされることを期待しています。

さて、子どもたちをほめることは、私たち、教育の専門家である教員でもなかなか難しいものです。

例えば、子どもが今までできなかった二重跳びができるようになった時、どのようにほめますか。「よかったね」とか、「二重跳び、できたね」などとほめることでしょうか。このほめ言葉でも十分ですが、「二重跳び、できたね」の後に、一声添えてみてはいかがでしょうか。それは、「なんで跳べるようになったの」です。あるいは「どうしてこんなに上手になったの」です。

おそらくこの一言によって、子どもは「腕を回すんじゃなくて、手首を回すんだよ」と自慢げに話すことでしょうか。懸命に練習したプロセスまで話してくれるかもしれません。大人のちょっとした一言は、自然と自分自身の活動を振り返らせる効果があり、ほめられたことが成功体験として蓄積していきます。そして、次もがんばろうという意識が生まれてきます。

次に、「なんで〇〇しないの!」「どうして〇〇できないの!」と叱りたい時です。この「なんで」「どうして」の言葉は、子どもにはマイナスでしかなく何の効果もありません。使う大人は感情がヒートアップするばかりです。ここは「なんで」「どうして」をぐっと我慢し、「何が」に置き換えます。「何があったの?」と言うのです。「何があったの?」と尋ねると、子どもは、自分のことだけでなく自分を含めた環境について聞かれていると思ひ、事実が話しやすくなります。自分の口で事実が言えると、次は気を付けようという意識が生まれてきます。

私たち大人の言葉一つで、子どもは自然と自分自身を振り返り、自分の力で成長していきます。特別なことをしなくても、自然と「自立」した大人になっていくものです。

私たち大人が添える言葉次第です。



生活目標 食べ物に感謝しよう

日	曜	主な行事		下校時刻
6	月		～冬季休業日	
7	火	学級の時間	3時間授業 始業式	11:50下校
8	水	G・S	3時間授業 身体計測5・6年	11:50下校
9	木	G・S	4時間授業 給食開始 身体計測 ひ・1・2年 さいたま市学習状況調査3・4年 競書会5・6年	13:40下校
10	金	朝読書	4時間授業 身体計測 3・4年 さいたま市学習状況調査5年 競書会3・4年 安全の日	13:40下校
11	土	学級の時間	学校公開日 月曜日課3時間授業 木崎の歴史を学ぶ会5・6年(3校時)	11:50下校
12	日			
13	月			
14	火	学級の時間	月曜日課 委員会 さいたま市学習状況調査6年	通常通り
15	水	G・S		通常通り
16	木	G・S	放課後チャレンジスクール	通常通り
17	金	朝読書		通常通り
18	土			
19	日			
20	月	学級の時間	クラブ	通常通り
21	火	学級の時間	ミュージックタイム	通常通り
22	水	G・S	5年読解力チャレンジ 5年薬物乱用防止教室	通常通り
23	木	学級の時間	放課後チャレンジスクール	通常通り
24	金	なかよしタイム		通常通り
25	土			
26	日			
27	月	学級の時間	クラブ	通常通り
28	火	給食集会	教育相談日	通常通り
29	水	G・S		通常通り
30	木	G・S	学校保健安全委員会 放課後チャレンジスクール	通常通り
31	金	朝読書	新入学児童保護者授業公開及び相談会	通常通り

書きぞめ展

電話連絡等について のお願い

本校では、教職員の働き方改革の一環として、業務の効率化や教育活動の質向上に努めております。その中で、保護者の皆様からの電話連絡や面談につきましても、勤務時間内での対応を基本とさせていただきます。ご了承ください。

時々、時間外にお電話をくださいというケースがございますが、勤務時間外の対応が困難な場合も多くございます。つきましては、緊急時を除き、以下の時間内にご連絡いただけますようお願い申し上げます。

<学校の対応時間>
8時30分～17時00分
(平日)

なお、緊急を要する場合には、その旨をお伝えいただければ可能な範囲で対応させていただきます。

保護者の皆様にはご不便をおかけする場合がございますが、教職員が子どもたち一人ひとりの教育活動に集中できる環境づくりにご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

登校時の挨拶についてご協力のお願い

本校では、子どもたちが地域の方や保護者の皆様との交流を通して、思いやりやマナーを身に付けられるよう指導しています。

つきましては、旗振り当番にご協力いただく際に、ぜひ保護者の皆様も子どもたちへ元気な挨拶をしていただければと思います。保護者の方々が挨拶をしてくださることで、子どもたちも自然と挨拶の大切さを学び、学校生活をより気持ちよくスタートさせることができます。

また、家庭でも日頃から挨拶の大切さについてご指導いただけますと幸いです。「おはよう」「ありがとう」などの声かけは、日々の生活を豊かにし、人とのつながりを深める大切な第一歩です。子どもたちが明るく元気な挨拶を身に付けられるよう、学校と家庭が一緒になって取り組んでまいりたいと思います。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。